

組合員活動の
コーナー



2010ナガサキピースツアー 8月8日～9日 この先も戦争を起こしてほしくない

65年前の8月9日、原子爆弾が投下され、7万4千人の命が奪われた長崎。毎年パルコープからこの地を訪れ、戦跡や資料館をめぐり、平和の大切さを学びます。



松山公園
(この標柱の約500m上空で原爆が炸裂しました)



山王神社の二の鳥居。原爆が炸裂した爆風で片足が跳ばされ、倒壊した瓦礫が残されている。もう片足は立ったままで一本柱に。

案内をしてくれたおじいさんの話の中で
川に死体がいっぱいあったことを聞いて
今でも川に死体がありまじにわがた、
焼けの原になった地を見て原爆はあつて
してほしくない。早くは今、平和を
この先も戦争を起こしてほしくない
平和を維持していきたい

交野市 早川 大智くん
(11歳)

2010年度、組合員活動は「食」「平和」「環境」への取り組みの柱にそって各地域で多彩な取り組みをすすめています。このコーナーでは、その様子を紹介していきます。

すすぎ1回の洗剤を組合員さんへ

COOPセフター・エナジー・リキッド

私たちのくらしに切り離すことができない「洗たく」。今、洗たくが大きく変わるようになっていきます。洗剤界の大手メーカーによる「すすぎ1回の洗剤」の開発が進む中、生協も、より環境にやさしく、忙しい組合員さんの家事にかかる時間を短縮するため、新しく「セフター・エナジー・リキッド」を開発し、組合員さんへのお届けが始まりました。

(株)コープクリーンの石田さんは神戸市西区の出身。生協の洗剤開発の仕事に着手し、5年目です。「液体ニュークリーン」「液体おそろい」などの開発をしてきました。

セフター・エナジー・リキッドは、①濃縮タイプでかつ、②使いやすい適度な粘り気(粘度)、③すすぎ1回の実現をめざした結果、製造で使うエネルギー、配送で使うガソリンと費用などを減らすこともできました。「今までの液体洗剤は「構成成分50%、残りは水」という割合で液体の状態が保たれていました。この割合からどう水を削減するか、それとの戦いでした。今までの積み重ねた独自研究を元に、目指す洗剤の実現に向けて、仮説を立てて実験を続けました。どんな成分を入れれば、泥・タンパク質・皮脂・でんぷんが落ちるかは今までの経験である程度はわかっていました。が、沖縄の暑さでも北海道の寒さでも濁ったり分離したりせず、長期間家庭で保管しても液体の状態を保つ、かつ汚れ落ちも変わらないそんな洗剤に作り上げるのがむずかしかったんです。考えて詰めて眠れない日もありましたね」。

組合員さんの声に 元気をもらおう

「私たちの研究の仕事はとっても孤独な仕事なんです。」「生協の洗剤を信じてずっと使っている」という組合員さんの声を聞くのが元気をもらおうし、やる気になりますね。組合員さんからの声をもらえるその距離の短さは大手メーカーにない、生協の良さです。一般家庭の洗たく物の量、汚れ方は一人暮らしの私にはわからなかったんですが、組合員さん

グループエコライフが、洗い比べしました

COOPセフター・エナジー・リキッドと他2社の洗剤を使って水温・汚れなど同じ環境で洗い比べをしました。



すすいだ後の水を比較

すすぎ一回の後の水を見てみたら、きれいだったので、すすぎ一回でも安心できた。

感想 洗浄力の面では他社には負けてないね。

ビーフシチューの食べこぼしがついたTシャツは洗う前に原液をポットと汚れの上に直付けできれいに落ちました。

忙しい朝、5分でも早く出かけたときは洗たく時間の短縮はうれしい。

の声があるから家庭での洗たくのようすがわかり、商品作りのアイデアをもらっています」。



CO-OP セフター Energyリキッド 400g
10月3回 278円
※つめかえ用もあります

え 良えと聞いた その7

このコーナーでは、組合員さんから配送や電話で伺った、商品にまつわるお話を紹介していきます。

「うなぎのタレで スタミナ納豆」

組合員さんからレシピを教えてくださいました。私もやってみようかな。



大東支所 担当
宮城ひろみ

「うなぎの蒲焼きは、意外とタレだけが残ってほしいなあと思うことない?ウチではあの旨みを使って、スタミナ納豆を作るねん。生姜・ニンニク・ラー油とうなぎのタレで鶏ミンチを炒めて、ひき割りの納豆に混ぜたらでき上がり。いろんな味付けを試してみたら、ウチではうなぎのタレが一番人気!仕上げにネギやコマを入れてもいい」



うなぎ蒲焼カッパ(冷凍)
160g(4切)
10月2回
1,380円

